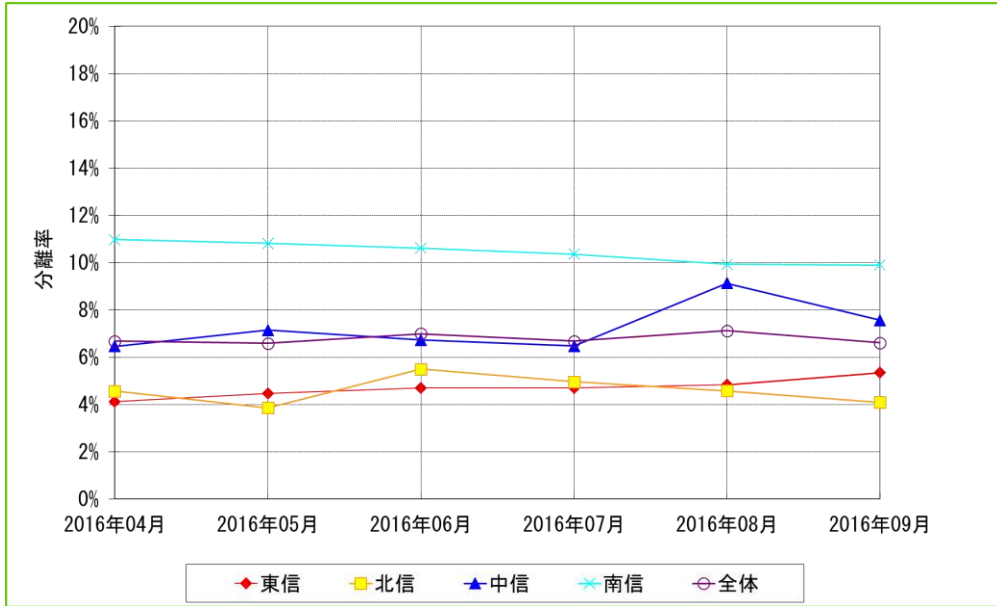


長野県各地区の耐性菌分離率

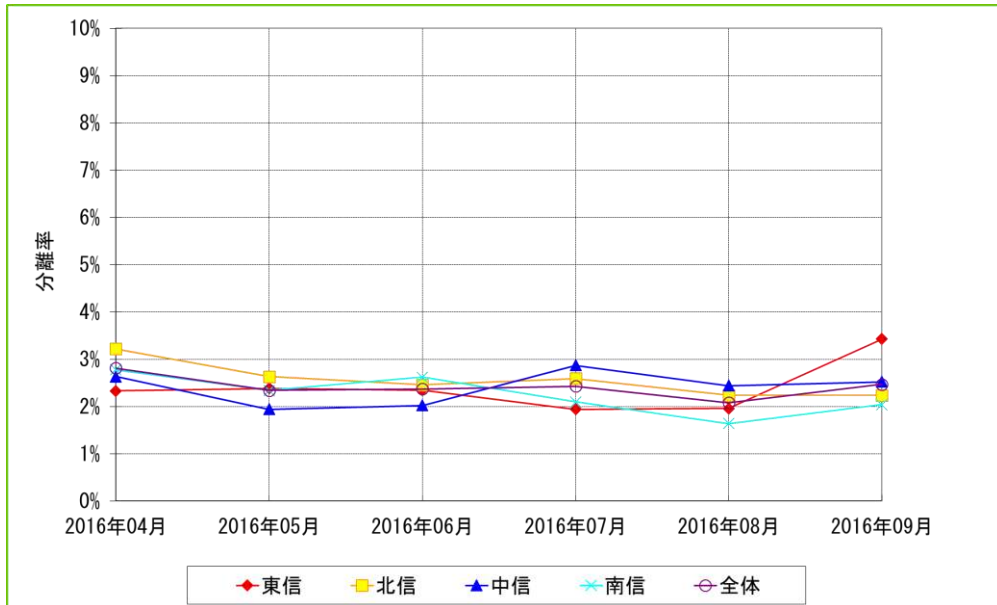
- 対象期間 : 2016年4月～2016年9月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2016年10月25日
- 集計対象施設数 : 55施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2016年04月			2016年05月			2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	900	37	4.11%	965	43	4.46%	1020	48	4.71%	979	46	4.70%	1074	52	4.84%	990	53	5.35%
北信 計	1707	78	4.57%	1786	69	3.86%	1746	96	5.50%	1735	86	4.96%	1878	86	4.58%	1832	75	4.09%
中信 計	1332	86	6.46%	1440	103	7.15%	1485	100	6.73%	1500	97	6.47%	1478	135	9.13%	1428	108	7.56%
南信 計	1439	158	10.98%	1452	157	10.81%	1488	158	10.62%	1428	148	10.36%	1521	151	9.93%	1374	136	9.90%
全体 計	5378	359	6.68%	5643	372	6.59%	5739	402	7.00%	5642	377	6.68%	5951	424	7.12%	5624	372	6.61%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2016年04月			2016年05月			2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	900	21	2.33%	965	23	2.38%	1020	24	2.35%	979	19	1.94%	1074	21	1.96%	990	34	3.43%
北信 計	1707	55	3.22%	1786	47	2.63%	1746	43	2.46%	1735	45	2.59%	1878	42	2.24%	1832	41	2.24%
中信 計	1332	35	2.63%	1440	28	1.94%	1485	30	2.02%	1500	43	2.87%	1478	36	2.44%	1428	36	2.52%
南信 計	1439	40	2.78%	1452	34	2.34%	1488	39	2.62%	1428	30	2.10%	1521	25	1.64%	1374	28	2.04%
全体 計	5378	151	2.81%	5643	132	2.34%	5739	136	2.37%	5642	137	2.43%	5951	124	2.08%	5624	139	2.47%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2016年4月～2016年9月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2016年10月25日
- 集計対象施設数 : 55施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2016年04月			2016年05月			2016年06月			2016年07月			2016年08月			2016年09月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	900	0	0.00%	965	0	0.00%	1020	0	0.00%	979	0	0.00%	1074	0	0.00%	990	0	0.00%
北信 計	1707	1	0.06%	1786	0	0.00%	1746	0	0.00%	1735	0	0.00%	1878	1	0.05%	1832	0	0.00%
中信 計	1332	3	0.23%	1440	2	0.14%	1485	0	0.00%	1500	1	0.07%	1478	0	0.00%	1428	0	0.00%
南信 計	1439	2	0.14%	1452	1	0.07%	1488	2	0.13%	1428	1	0.07%	1521	0	0.00%	1374	1	0.07%
全体 計	5378	6	0.11%	5643	3	0.05%	5739	2	0.03%	5642	2	0.04%	5951	1	0.02%	5624	1	0.02%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≥ 4μg/mL	MPIPC ≤ 10mm CFX ≤ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≥ 8μg/mL AMK ≥ 32μg/mL LVFX ≥ 8μg/mL CPFX ≥ 4μg/mL	IPM、MEPM ≤ 15mm AMK ≤ 16mm LVFX ≤ 13mm CPFX ≤ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≥ 2μg/mL CTRX ≥ 2μg/mL CFPM ≥ 16μg/mL CAZ ≥ 16μg/mL	CTX ≤ 25mm CTRX ≤ 22mm CFPM ≤ 17mm CAZ ≤ 17mm